

美甘図書館だより

回覧

2017年
5月号
No. 34

青空につばめが気持ちよく飛んでいる姿が見られるようになりました。
たまには空の下での読書も気分転換になっていいですよ。

★お知らせ★
子どもの読書週間
特別展示開催中！



4月23日～5月12日は子どもの読書週間です。今年の標語は「小さな本の大きなせかい」。美甘図書館では「めくって広がる宝箱～しかけ絵本の世界～」と題してしかけ絵本の展示を行います。

しかけ絵本にも様々な絵本があります。今回はその一部をご紹介します。



めくる本ではなく、おりたたみながら読むしかけ絵本です。
全部つながっています→



こちらは少し珍しい指人形がついている絵本。赤ちゃんに人気です→



本の場所変更などを行っています！

図書館からのご案内

開館時間：午前8：30～
午後5：00

月・水…1Fの地域振興課で手続きをしてください。
火・木～日…常時職員がいますので気軽にお尋ねください。

休館日：年末年始

真庭市立美甘図書館
真庭市美甘4134
TEL 0867-56-2611



平成30年に開館予定の中央図書館開館に向け、美甘図書館でも準備を行っています。本の分類表示の変更に伴い、本の細かな場所変更も行っています。

「あの本があったのに、以前あった場所がない…」と思われましたら、遠慮なく図書館職員にお尋ねください。





新着図書案内



【一般書】

『ときをためる暮らし』

つばた 英子/著

野菜も人もとにかく「見守る」、身近なものを役立てる…。ふたり合わせて、171歳の青春。だんだん美しくなる人生を設計するのは、夢ではありません。小さなキッチンガーデンから、次世代に届けるやさしいメッセージ。



『暮らし上手、育て上手のひぐま 家ごはん日記』

ひぐま あさこ/著

手抜きに見えない具沢山の汁一丼、余った野菜でなんでもポタージュ…春夏秋冬の食卓の記録とレシピたち。3人の子どもを育てる人気プロガー・ひぐまさんの日々のごはんネタ90を掲載。収納の工夫や献立の考え方も紹介します。



『これで失敗しない家庭菜園 Q&A』

藤田 智/監修

人気野菜や個性派野菜など約60品目の野菜作りについての実践的な質問から、土や肥料、病害虫・農薬といった基本に関する質問まで、多くの疑問をQ&A形式でわかりやすく解説します。



『九十歳。何がめでたい』

佐藤 愛子/著

人間は「のんびりしよう」なんて考えてはダメだということが、九十歳を過ぎてよくわかりました。御年九十二歳、もはや満身創痍の佐藤愛子が、ハトハトでしぼり出した怒りの書。



【児童書】

『どきどきわくわくまちたんけん 1』

若手 三喜雄/監修

驚きいっぱいのもちに探検に出かけよう!生活科で必修の「まちたんけん」の発展的学習に役立つ本。図書館・公民館・児童館などを取り上げ、計画の立て方から、探検の仕方、関係者への話の聞き方までを紹介します。



『うごくおもちゃをつくろう! 1』

K&B STUDIO/作

輪ゴムと紙ばねを使った、うごくおもちゃの作り方をイラストでわかりやすく紹介。おもちゃがうごいたわけを、イラストとことばで解説。おもちゃの説明書を書くときのポイントやコツもまとめています。



『怪談5分間の恐怖 また、いる…』

中村 まさみ/著

日本全国で怪談を語る人気怪談師の著者が体験した話、直接当事者から聞いた本当にあった怖い話の数々。「安いアパート」「トイレを囲む者」「痛む顔」など、1話5分以内で読み切れる実話怪談全30編を収録しています。



『ピクニック』

たちもと みちこ/さく・え

今日はまちにまったピクニックの日。こぶたちゃんは、お母さんの特製レモネードとサンドイッチを持って、お友だちとピクニックに出かけます。たのしい、おいしい、ピクニックを描いた、広がるページがいっぱいのしかけ絵本。

